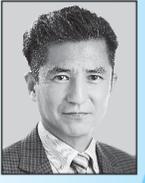


その他の質問 狭隘な学 施設について



コロナで影響を受けた市民活動に細やかな支援を

民主緑風会 谷口 敏也 議員



議員 大沢の里水車経営農家及び古民家で、見学に訪れる小学生などに施設の歴史や特徴などを説明して、市民解説員の活動が、コロナ禍で休止している。解説員の多くは高齢であるが、今後の解説員活動の存続について所見を伺う。

市長 令和2年度の水車水輪の再生工事の際に、水車の保存に賛同する延べ100人からの寄付が集まった。その熱意を新たな解説員の育成と活動につなげたい。

議員 活動を休止している今、市民解説員の体制をしっかりとして再構築すべきだ。

スポーツと文化部長 現解説員の意向を聞きながら安心して活動できる環境を整備し、新たな人材を育成する講座やスキルアップ講座

生活環境部調整担当部長 説明会の会場協力や広報とともに、経営相談窓口やドバイザー派遣制度を活用した個別支援に取り組む。

議員 都市は首都直下地震などの被害想定を10年ぶりに見直した。本市の被害想定分析について伺う。

市長 震度6強の地域が拡大する一方で建物被害は減少すると想定されている。議員 各世帯に対する居住環境に合った家庭内備蓄の意識向上を図ることが重要だ。所見を伺う。

危機管理担当部長 地域で



首都直下地震への市の取り組みと現状を問う

民主緑風会 岩見 大三 議員



議員 都市は首都直下地震などの被害想定を10年ぶりに見直した。本市の被害想定分析について伺う。

市長 震度6強の地域が拡大する一方で建物被害は減少すると想定されている。議員 各世帯に対する居住環境に合った家庭内備蓄の意識向上を図ることが重要だ。所見を伺う。

危機管理担当部長 地域で

市民を守る視点に立ち学校・教育環境の整備を



市民を守る視点に立ち学校・教育環境の整備を

日本共産党 前田 まい 議員



議員 文科省が出した学校施設の被害・土砂災害対策

めてきた。引き続き地道に取り組みたい。議員 保育所における地震が発生した場合の避難行動及び保護者との連絡体制について伺う。

子ども政策部長 できる限り施設内での保育を継続するが、課題が生じた場合は近くの一時避難所へ避難する。保護者への連絡はメールで済ませたい。

議員 学校3部制を目指す中で、中学校を地域ケアネットワークの拠点にしてはどうか。所見を伺う。

教育長 多世代交流の場として第3部の時間帯で学校施設を提供することが考えられる。要望があれば実現に向け協力したい。

議員 高齢者住宅の入居募集に対する倍率が高い状況にある。所見を伺う。

健康福祉部調整担当部長 高齢者が円滑に入居できるための相談等を行って、引き続き居住支援制度等を活用し支援していく。

議員 家族介護慰労金事業は、要介護4以上の住民税非課税世帯の在宅高齢者が介護保険サービスを利用しなかつた場合に慰労金を贈呈する事業だが、介護を家

庭内の問題とせず介護の社会化を進める介護保険制度の趣旨にそぐわない。事業廃止に向けた所見を伺う。

市長 家族が介護する場合の気持ちに寄り添うことも重要と考え、他市の事例も参考にして検証したい。

議員 市民参加でまちづくり協議会の市民ボランティアが、任期末も三鷹のコミュニティ創生の主要な役割を担う事業スキームを検討すべきだ。市の所見を伺う。

まちづくり総合調整担当部長 今後の市のコミュニティを支える担い手となってもらうような事業スキームを検討していきたい。

議員 地域学校協働活動を推進する教育長にも伺う。教育長 スキームの検討に教育委員会も連携したい。

議員 文科省が出した学校施設の被害・土砂災害対策

きでなく現地での建て替え等による防災機能の強化についても検討すべきだ。市長 現地での改修はできないが、天文台という敷地を市民、子どもたちに開いていくことがとても大切だと思っている。

議員 都立高校入試における英語スピーキングテストについては採点の不透明性など多数の問題が指摘されている。市教育委員会から都に中止を求めるべきだ。

教育長 話すことの見聞取ることができる英語スピーキングテストの実施は、肯定的に捉えている。

議員 スピーキングテストの結果を入試の可否判定に含めないことだけでも都に求めるよう徹底していく。

物価高騰に苦しむ市民の負担を少しでも減らせ



物価高騰に苦しむ市民の負担を少しでも減らせ

日本共産党 紫野あすか 議員



議員 コロナ禍での物価高騰で全市民が深刻な打撃を受けている。市民生活の実態をどう把握しているか。

市長 市民の家計に直結し生活に影響を及ぼすものとして、強い危機感を感じている。

議員 市として、市民の大きな負担である国保税や後期高齢者医療保険料、介護保険料、住民税の特別減免措置の緊急対応が必要だ。

市民部長 物価の高騰は全国的な問題であり、各種保険料や税負担の在り方については、財源措置を含めて国が全国一律の対応をすべき課題だと考える。市では引き続き、納税相談や就労支援窓口などできめ細やかな対応に努めていく。

議員 コロナ禍での物価高騰で全市民が深刻な打撃を受けている。市民生活の実態をどう把握しているか。

市長 市民の家計に直結し生活に影響を及ぼすものとして、強い危機感を感じている。

議員 コロナ禍での物価高騰で全市民が深刻な打撃を受けている。市民生活の実態をどう把握しているか。

増収分は社会保障給付費や少子化対策などに充当して、税率引き下げや廃止を要望することは難しい。

中央高速緩衝緑地の適正な管理で緑の保全を



中央高速緩衝緑地の適正な管理で緑の保全を

日本共産党 栗原けんじ 議員



議員 本市新川四丁目の中央高速道路の緩衝緑地帯は騒音、振動、大気汚染の緩和対策として確保されたもの。緩衝緑地帯の役割について所見を伺う。

市長 緩衝緑地帯は中央高速道路を走る車両等による騒音や排気ガス、振動を始め、景観や自然環境等に対する地域への影響を緩和するためのものと認識する。

議員 緩衝緑地帯の貴重な緑が大量に伐採され、周辺環境が大幅に変わり影響が出ている。樹木伐採による

議員 危険な大深度地下トンネル工事に左右されることなく中央ジャンクション(仮称)のふたかけ上部空間を活用した取り組みを推進すべきだ。所見を伺う。

都市再生部長 施工ヤードの一部を一時的に地域に開放するよう申し入れをする。同時に、引き続き地域の人々が上部空間を利用できるように求めていく。

議員 緊急時における障がい者の施設への受け入れ・対応の現状と課題を伺う。

健康福祉部長 一定程度対応できているが、今後、障



新川四丁目の中央高速道路緩衝緑地帯



親亡き後も住み続けられる障がい者施策を

日本共産党 大城 美幸 議員



議員 緊急時における障がい者の施設への受け入れ・対応の現状と課題を伺う。健康福祉部長 一定程度対応できているが、今後、障